

Feature Articles

ローカルコンテンツ
流通拡大に向けて

- 8 (一社)日本ケーブルテレビ連盟 コンテンツ委員会 委員長
丸山康熙氏 ((株)Goolight 代表取締役社長)

「日本ケーブルテレビ大賞 番組アワード」受賞者インタビュー

- 10 グランプリ総務大臣賞:JCOM(株) 中西 翔氏 & 上田一輝氏
12 準グランプリ:(株)倉敷ケーブルテレビ 岡村祐紀氏
14 LCB(Local Contents Bank) 北海道テレビ放送 社長室 部長 阿久津友紀氏
16 (株)WOWOWプラス 地方創生支援プロジェクトマネージャー 原田俊英氏

対談

- 18 日本のコンテンツをアジア圏へ
ルイス・ボズウエル氏 Asia Video Industry Association Chef Executive Officer &
砂川浩慶氏 立教大学 社会学部 メディア社会学科 教授

関連TOPIC

- 20 ニューメディア「ロコテレ」
21 Goolight共催「スラックラインW杯」

Series

- 6 JDS Challenge satonoka 4K/TV

Special Report & Topic

- 3 NHK ONE
48 湘南ケーブルネットワーク(株)

2025
10
OCTOBER

Series Articles and Columns

- 22 放送ビジネスの政治経済学 ⑩ 文/音 好宏
24 地産飛翔~ケーブルビジネス関連動向(気になるトピック / 機器チェック!)
28 市民メディアの現場から ⑫ 取材・文/鈴木賀津彦
29 自他傍和困我也(じたばたわいがや) ⑫ 文/穂積 融
32 サテライト業界の潮流を探る ⑭ 取材・文/神谷直亮
34 ワハハ本舗 喰始のエンターテインメントのツボとボツ ⑯ 文/喰 始
35 アジア衛星TV最新情報 ⑳ 文/長瀬博之
38 日本で受信可能なアジア衛星TV一覧
43 Information 新作映画紹介 & Convention
44 Official information
スカパーJSAT / 日本ケーブルテレビ連盟 / 日本ケーブルラボ / 日本CATV技術協会 / CRI
49 News File 2025年9月1日~10月2日
55 脳裡のアトリエ訪問 ⑩ text by 岡本泰彰

DATA

- 30 CS-CHANNEL RANKING

- 56 購読オーダーシート
57 定期購読のおすすめ
58 バックナンバー

※福田 淳氏の「考えるメディア」は、今号もお休みさせていただきます。

〈読者の皆さまへ〉

「DATAページ」(各プラットフォーム別加入状況および業界動向データ、CS/BSベイテレビ接触率ランキングなど)の掲載を今号も見送ることとなりました。上記各種データは、誌面には掲載しておりませんが、2025年10月10日に弊社HP(<https://www.satemaga.co.jp/>)にPDFにてアップしております。お手数ですが、こちらから閲覧くださいますようお願い申し上げます。

2025年10月10日

サテマガ・ビー・アイ(株) 月刊「B-maga」発行人 一瀬悦子/編集長 池和田一里



CONNECTING YOUR CONTENT TO YOUR AUDIENCE



株式会社 エイ・コスモス
大阪市北区東天満 2-7-12 スターポート 5F

A・Cosmos
www.a-cosmos.co.jp

CLOSE SHOT

BS10プレミアム、『歌聖へのラブレター』収録取材会開催
里見浩太郎&天童よしみが美空ひばりを熱唱

プレミアム映画専門チャンネル「BS10スターチャンネル」は、10月1日7時に「BS10プレミアム」にリニューアルした。洋画作品に加えて新たに日本映画と音楽コンテンツを充実させた総合エンターテインメント放送局になるが、9月8日、新番組「歌聖へのラブレター」の収録取材会を開催した。

同番組は、日本人の心に残る歌手を「歌聖」として取り上げ、ゆかりのゲストと共に、知られざるエピソードや思い出の品などを振り返りながら魅力を紐解く音楽番組。10

月4日からスタート。

第1回は、「~私しか知らない美空ひばり~」と題し、前後編の2回にわたって美空ひばりを特集する。美空ひばりとゆかりのある俳優の里見浩太郎、歌手の天童よしみが出演し、司会を高橋みなみが務める。番組では、里見と天童がひばりとの貴重な思い出話やヒット曲を歌唱。

数々共演し、「姉上」「こうべえ」とお互いを呼び合うなど、亡くなるまで親しい関係が続いた里見は「こんなにひばりさんのことを話したのは初めて。ぜひ見てください」と



高橋みなみ、里見浩太郎、天童よしみ(左から)

PR。また、8歳の頃に子役としてひばりの舞台に出演した天童は「歌の世界に導いてくださったのがひばりさん。感謝の気持ちで、ひばりさんの作品を歌い継いでいきたい」とした。